

平成23年8月31日

## 『「第一生命の絆」報告書－DSRレポート2011－』の発行について

第一生命保険株式会社（社長：渡邊 光一郎）は、このたび『「第一生命の絆」報告書－DSRレポート2011－』を発行しました。当社は、これまでCSR報告書として『「第一生命の絆」報告書－第一生命CSRレポート－』を発行してきましたが、今年度より「DSR (Daiichi's Social Responsibility) 経営」が本格的にスタートしたことを踏まえ、名称を改めたものです。本報告書は、主に平成22年度の当社の事業活動について、PDCAサイクルを回すことを通じた経営品質の向上という視点でご報告しています。今後もステークホルダーの皆さまとのさらなるコミュニケーションの充実、アカウンタビリティの向上に努めます。

### 『「第一生命の絆」報告書－DSRレポート2011－』の特徴

1. ステークホルダーの皆さまに最もお伝えしたいテーマについて、巻頭および各章の冒頭でご報告しています。
  - ・ 復興と成長に向けて（東日本大震災への対応）
  - ・ DSR経営
  - ・ 成長に向けた事業展開の加速
  - ・ 海外生命保険事業の展開
  - ・ 国内成長マーケットへの取り組み
  - ・ 新・生涯設計戦略の取り組み
  - ・ ダイバーシティ&インクルージョンの実現に向けて
2. 当社の経営基本方針である「持続的な企業価値の創造」、「最大のお客さま満足の創造」、「社会からの信頼確保」、「職員・会社の活性化」に沿って、具体的な活動内容をご報告しています。
3. 大阪市立大学名誉教授・財団法人関西消費者協会理事長 惣宇利 紀男氏より当社のDSR経営、本レポートに対するご意見をいただき、第三者意見として掲載しています。また、今年度よりステークホルダーダイアログを実施し、全国消費者団体連絡会事務局長 阿南 久氏、立教大学経営学部教授 デイヴィス・スコット氏よりいただいたご意見を掲載しています。

- 冊子を従来よりコンパクトにするとともに、より詳細な内容については当社オフィシャルホームページに掲載しています。

<http://www.dai-ichi-life.co.jp/company/dsr/>

#### **本レポートの入手方法**

本レポートをご希望の方は、第一生命オフィシャルホームページからご請求ください。  
PDF版も掲載しています。